

第9回 第3分科会会議録（概要）		場 所	新宿区役所 第一分庁舎 研修室
日 時	平成17年10月20日 午後6時30分～午後9時00分	記録者	【学生補助員】 蛇石、大音
		責任者	区事務局（黒澤）
<p>会議出席者：42名 傍聴者1名 （区民委員：33名 学識委員：2名 区職員：4名 コンサル：4名）</p>			
<p>■配布資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 第3分科会（第9回）次第 ● 第2ステップの検討テーマ ● 新宿区まち歩き 感想カードまとめ ● 第3分科会（第8回）会議録（概要） ● 第3分科会（第10回）開催場所案内図 <p>■進行内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 まち歩き発表会 3 第2ステップへ（今後のテーマについて） <p>■会議内容</p> <p>【発言者】●：区民委員、◎：学識委員、○：区職員、▲：コンサル</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 開会 <ul style="list-style-type: none"> ◎：それでは第3分科会を始めたいと思います。ではいつも通り資料の確認の方をお願いします。 （配布資料の確認） ◎：ありがとうございました。では、本日の第1部はまち歩き発表会です。最初にまち歩き発表会をどうやるかということアーバンデザインコンサルタントの太田さんのほうからご説明いただきます。その説明を聞いた後、約5分間くらいで各班の方は発表の準備をお願いします。一つの班の持ち時間は10分です。その10分間のうち7分間を発表、3分間は意見交換ですので、発表は7分しかないのでよろしくをお願いします。70分間の全体発表を終えた後に、第2部テーマ別グループ分けに入っていきたいと思います。前回、皆様から色々なテーマについて、紙に書いていただきましたが、それを9つの検討テーマに分けました。それについての説明をアーバンデザインコンサルタントの清水さんの方からいただきます。簡単にグループの説明などもいたしますが、基本的にはその後で皆様の方で、どのグループに入りたいのかという意思表示をしていただきます。できれば、検討テーマの班分けというところまで行って、8時45分を迎えたいと思っております。では最初にまち歩き発表会の説明をお願いします。 			

▲ : こんばんは。まち歩き7回を先週の土曜日に終わりました。約1ヶ月半の中で暑い日から台風の接近の日までご苦労様でした。やはり、土曜日の午後という日程を決めた関係で最高参加者25名の時と、最小で14名ということでやはり全員が参加することは無理だということで、今回スライドを用意しましたので、それを各班の方に発表していただいて、参加できなかった方に各地域を見ていただくということにしたいと思います。先程言いましたように7チームで10分間、全体で70分間かかりますので、時間厳守の上よろしくお願ひします。最後に7回全部参加された方がいますので、表彰をしたいと思います。では、45分前から発表ということで、各班準備をお願いします。順番は1班からいきたいと思います。

2 まち歩き発表会

①新宿駅周辺地域

● : 新宿駅周辺は超高層ビルと歌舞伎町が有名で皆さんすでにご存知なので、再開発の息吹が感じられるような所を自分たちの目を見て、息吹を感じようというテーマでコースを選択した。

- ・ 十二社通りと山手通りの間は木造住宅が密集したところを何とかしようという動きがある。(西新宿3, 4, 5丁目)
- ・ 西新宿6丁目はばらばらの駐車場があり、これは再開発が実際に動いている。一部取り残されたところがある。
- ・ 角筈の交差点。昔、新宿の駅前が角筈という地名だった。それがこの交差点の名前で残っている。裏側の通りに入ると、全体が再開発の地域に指定されているにも関わらず無視してもう建築しているビルもあり少し驚いた。細い道に木造の建物と新しい建物が混在している。
- ・ 再開発で建ったビル。このように再開発が進むと、休憩するようなオープンスペースやみどりも生まれる。新しい町の良さもある。
- ・ 5丁目の方は有名な商店街があったが、土曜日でも閉めている。ここも再開発の準備をしている。実際はどう動いているのかは分からない。
- ・ 神田川の壁は無機質なコンクリートで面白くない。
- ・ 北新宿の再開発。道路が先に出来ていて、土地になっていて事業計画も出来ている。

②大久保・柏木地域

● : ・ 山の手線横の区の道路建設になっている空き地。ここで、朝市などをやったらいいのではないかというところ。今は草が生茂っている。

- ・ 職安通りはヨンさまブームで、写真などがいっぱい並んでそれにつれて、韓国食堂などが寄っているところ。
- ・ 職安通りから大久保通りに行く路地は、ごみがひっきりなしに出ている。普通の家をお店にしたりするからごみ置き場がない。それでみんな道に置くの

で昼でも見苦しい。

- ・ ドンキホーテの前のソフトクリームの置物はコードが道に出ていてつまずくので危ない。
- ・ 職安通りにある一番大きい韓国のスーパー。歩道のところまで野菜が並んでいて、低木のツツジが植えられているのだが、そこが荷物置き場になっている。
- ・ スポーツプラザ沿線に落書きが激しかった。タワーホームズから見る風景はひどかった。今はよくなった。
- ・ 神田川の桜は満開のときはすばらしい。
- ・ 神田川の北新宿の方に向かう遊歩道。楽しんでいる人が大変多い。
- ・ JRの線路脇、韓国の教会がある。そこにすごい量の自転車が並ぶ。
- ・ 柏木の地域センターのそばに木造住宅の密集した地域がある。

③落合地域

- : 落合地域は新宿の北西部、犬の頭の部分にあたる地域。隣は、豊島区、中野区、文京区に接した地域。相対的に標高差が一番高いところで、東京23区内でも1番目か2番目の高さという地域。この辺は、畑となり関東大震災後に開けた地域。新目白通りと山の手通りが通っている。

- ・ 住宅地が五番の目のように整然としている。
- ・ 区の予算でコミュニティー通りという事業を行った。
- ・ 哲学堂公園、下の方に妙正寺川が流れていて、建物の下に調整池を作って洪水を貯めるようになっている。9月4日の大雨の時もいっぱいになった。
- ・ 西武線に沿った落合公園。緑の多い地域
- ・ 西武線の中井駅は改札口が一つしかないので、北側は踏み切りを渡らないと駅にいけない
- ・ 妙正寺川はほとんど緑がない河川。横の歩道も非常に狭く、中野区がここに駐輪場を設置しているので、人が通るのに辛い。
- ・ 山手通りの開発の現場。19年度地下高速度道路が開業する。問題は高速道路の排気塔（高さ45メートル）が建設されること。
- ・ 上落合2, 3丁目は木密で防火地域にも指定されている。道が大変狭い。
- ・ 上落合下水処理場。屋上が公園になっている。
- ・ おとめ山公園は今、蛭が養殖されている。大変景観のすばらしいところ。

④戸塚地域

- : 簡単に主な特徴を申し上げます。北は神田川があり、水と緑の散歩道がある。南が諏訪通り。東西に細長い地域で、地域の中心は交通のターミナルである高田馬場駅、東の早稲田大学になっています。駅周辺の一部を除いて、まだ区画整備が行われていない。学校がたくさんあり学生のまち。福祉の団体なども多く、福祉

のまちとも言われる。文化と福祉と若者のまちとも言っている。

- ・ 早稲田通り、都市計画道路2年前から10年計画で拡幅の計画があるが、地元の反対で上手くいっていない。歩道が非常に狭い。
- ・ 飲食店が多い街並み。
- ・ 明治通りは地下鉄13号線の工事が行われている。完成すると人の流れが変わる可能性がある。
- ・ 亮朝院、旧鎌倉街道沿いに由緒あるお寺がある。
- ・ 甘泉園、新江戸川公園、芭蕉庵、椿山荘、江戸川公園快適な散歩道になっている。
- ・ 早稲田大学の理工学部から戸山公園の緑地を通り高田馬場の戸山口のホームにつながるというルートを作ろうという構想がある。戸山公園の緑地を拡大し、公園周辺を広域の災害対応拠点として整備していこうという構想。
- ・ 大学のサークルや大学と商店連合会などが一緒になっていろいろな活動を行っている。しかし、学校と地域の協働といったものはなかなかうまくいっていない。もっと戸塚地位全域でやるべき。
- ・ 諏訪通りのガード下拡幅工事。まだ5年くらいかかる。
- ・ 神田川のガード下が非常に狭い。これを拡幅するという計画が決まっている。西武線は平成20年度に完成。JRはその翌年に着工予定。
- ・ 川沿いの遊歩道の整備がこの地域は抜けている。

⑤ 箆筒・榎地域

- : 地区は5つくらいに分かれている。大学東側の再開発が終わったところと工業地域、神楽坂に代表される地域、その南側に住宅地と、自衛隊の北側大日本印刷がある地域。全部はまわれないものですから主に北側の3地区をまわった。
 - ・ 木造密集地域があり、両側に印刷業があり、道も狭く非常に危険なところ。
 - ・ 目白通りがありその上を首都高速道路がとおっている。
 - ・ 商業地域で印刷業などの中小企業が多い。浅倉書店のところは歩道が狭いが歩行者が利用できるような広場がある。
 - ・ 狭い通りを休日には歩行者通りにして、道路で子供が野球などをしている。
 - ・ 飯田橋駅前の陸橋。水害が起こる。整備はしているが問題。
 - ・ 遊歩道の整備と首都高を地下化してほしい。
 - ・ 飯田掘りの市谷方面に向けて、水と緑に恵まれて春には桜の名所となるところ。
 - ・ 神楽坂の路地はシンボリック。
 - ・ 大久保通りの拡幅の計画がある。16メートルから32メートルにするという話があるがなかなか進んでいない。
 - ・ 早稲田通りも拡幅の話があつてそれが今後商店街をどう変えていくのかとい

うのも今後の課題。

- ・ まちの個性が詰まっているというのが神楽坂の特徴。

⑥四谷地域

- : 四谷は靖国通り、新宿通り、外堀通り、外苑東通り、外苑西通りが四谷地域を通っている。
 - ・ 四谷見附、外堀通りにホームレスの收容場所が建築されている。マラソンの通りでもある。
 - ・ シンニチ通り。四ッ谷駅から抜けてくる繁華街。
 - ・ 西念寺は服部半蔵のお墓などがある。
 - ・ 若葉町の商店街はまちづくり用地として空き地となっているところが多い。何かを利用したらいいのではないか。
 - ・ 新宿通りの歩道は3年をめどに改装を行なっている。街路灯と歩道灯はよくなっている。
 - ・ 荒木町の荒木公園は新宿区が買い取って公園として利用されている。
 - ・ 下の石は都電の敷石を持ってきて使っている。
 - ・ 荒木町の商店街。昔の名残が残っている。
 - ・ 四谷消防署の上にある白いラベルは北海道の地震の際の津波の高さを表している。
 - ・ 内藤町は外苑西通りから平行して道が通っていて、その道の両サイドという細長く閑静な街並み。樹齢200年の木が15本あったが14本はすでに切られた。現在訴訟中。
 - ・ 新宿御苑に沿ってできている遊歩道がある。

⑦若松地域

- :
 - ・ 職安通りは歩道が狭いので、歩いて楽しめるようなまちにはなっていない。
 - ・ 職安通りと大久保通りに挟まれた場所。絶対高さは20メートル。
 - ・ 大久保通り商店街。これも近隣に対しての商店街。ここも歩道が狭く歩きにくい。40メートル近いワンルームマンションが並んでいる。
 - ・ 戸山公園。元は徳川家の屋敷後。戦前は陸軍の施設があり、その後庭園として残っている。
 - ・ 大久保通りから新宿7丁目のほうに細街路がある。
 - ・ 西富久は虫食いの土地で現在駐車場になっている。靖国通りに面して高いビルがずっと並んでいる。道路の幅は狭くて消防車は入れないような状態。
 - ・ 元フジテレビがあった下の商店街。
 - ・ 東京女子医科大学
 - ・ 環状4号線。最近やっと手がついた。防災上早期完成を望む。

- ▲ : ありがとうございます。丁度時間となりました。皆さん熱心にご説明ありがとうございました。

うございました。先程言いましたとおり、7回全て参加された方が4名います。6回参加された方で残念賞が5人います。では黒澤さんお願いいたします。

- : ではお呼びいたしますので、前の方に出てきていただいて、皆さんにお披露目したいと思います。

(表彰式)

- ▲ : ありがとうございます。では、5分くらい休憩を取ります。

3 第2ステップへ(今後のテーマについて)

- ◎ : 前回、皆さんがこれから始める調査や研究のテーマの案を出していただきました。それで事務局でかなり議論をして9つのテーマに分けてみました。ちょっと多いかなという感じもしますが、まず9つのテーマに関して説明していただいて、9つで良いかというのを今日確かめたいと思っています。そこで一応、9つの説明をしていただいた後、皆さんのテーブルの上に黄緑の付箋がありますので、お一人、一枚ずつ取っていただいて、そこにお名前を書いていただき、それを9つの所に、前に張りますので、とりあえず私はこのテーマが良いというところに貼っていただきたい。あまり深く考えなくて良いので、また次回変更していただいても結構です。おおよそ、人数のバランスがどんなものなのかということを確認しないと、次回にきちとした活動をスタートできないので、それを今日確認したいと思います。それでバランスが悪かったら9つを8つにするとか、いやもっと多い方が良いと言われてしまうと実は困ってしまうのですが、そういう議論をしたいと思いますのでご協力ください。それでは9つのテーマ、グループに関して説明をしていただきたいと思います。

- ▲ : (配布資料、第2ステップの検討テーマを参照)

作業経過 : ①前回のカードからキーワードを抽出

②キーワードをグルーピングして、テーマ項目を作成

③具体的な内容の説明、検討の視点を設定

テーマ : ①魅力と賑わい(主に商業系のみちとその空間における魅力と賑わい)

キーワード : モール化、オープンカフェ、人優先のみちづくりなど

②歴史と文化(歴史・文化資源の保全・活用を展開するには)

キーワード : 伝統・文化、ヒューマンスケール、登録文化財など

③住まい・暮らし(安心して快適に暮らせるまちを実現するためには)

キーワード : 都市居住、コミュニティレストランなど

④超高層建築(超高層建築が区民生活の質の向上に寄与するには)

キーワード : 超高層と住環境、ランドマーク、ヒューマンスケールなど

⑤みち・ネットワーク(スムーズかつ快適に移動するには)

キーワード : 幹線道路、公共交通、緑道、散歩道など

⑥安全・安心(区民が安全、安心に暮らすために必要な事とは)

キーワード：防災、災害危険、防犯システム、災害への対応など

- ⑦まちなみ・景観（個性と魅力を活かした街並みとするための仕組みは）

キーワード：スカイライン、みちの景観、地区レベルの景観づくりなど

- ⑧うるおい・公園（質の高いうるおい空間のあり方は）

キーワード：コミュニティとしての公園作り、エコロジーなど

- ⑨支えあい・仕組み（地域への愛着をもってまちづくりするには）

キーワード：地域のコミュニティづくり、地区マネジメント、国際化への対応など

- ◎：ありがとうございました。このキーワードに重要な言葉が乗っていますが、前回、文章で書いたものをキーワードという形でまとめてしまったので、ひょっとしたら重要なキーワードが抜け落ちているということがあるかもしれません。ただ1度票を入れていただいて、そのバランスを見ながら、もし足りないということであれば、このグループにあるキーワードを足して自分はこっちをやるけど、このグループにこれをお願いしますということもありえるので、ちょっとその話は脇に置いていただいて、とりあえずこの9つのテーマにこれから皆さん主にここを中心に提案を書いていきたいという所を一つだけ入れていただけますでしょうか。多分重なっているのだけれども自分の興味はあるかと思います。例えば、歴史と文化をやりたいのだけれども、それを魅力と賑わいと結びつけて、シティガイドやシティセールスをやっていきたいと。当然重なった部分が出てきますが、我々が何回か後にレポートをまとめる時には、重なる場所があっても良い。9つの柱がバラバラにあるというよりは、むしろ重なり合いながら、その中から歴史と文化の中に魅力と賑わいがあるとか、歴史と文化の中にも仕組みの話があっても良いという前提でやりますので、主にテーマをここからスタートして、一つ選んでいただきたいというのが我々の主旨であります。それで今考えているのは、それぞれのグループが最低、二人から三人はいないと今後研究や調査を進めていけないだろうということで、0人はもちろんちょっとできないわけですが、1人だった場合はご相談させて頂きたいと思っております。よろしいですかね。ご質問ありますか？

- ：バリアフリーって言葉がないのですが？

- ◎：バリアフリーは実は使っていないで、3のところにユニバーサルデザインというキーワードを使っているのですが。

- ：じゃあ、3のところやるのですか？

- ◎：テーマ、興味にあった場所のところやっていただけますか？みちの部分で考慮しなければいけないのであれば、道のほうに入れてもらえるといいと思います。申し訳ありません。よろしいですか？とりあえず、お悩みだとは思いますが、入れていただいて、今日はこの9つで良いかどうかについてチェックをして、次回までにもう一回考えたら変更していただいて全然構いませんのでよろしいですか？ちょっと

入れていただきたいのですが。じゃあ、自分のお名前を姓名で書いていただいて、各テーマの下に貼っていただけますか？よろしくをお願いします。

(グループ分け中)

- ◎ : 僕らが心配していたのは0人だった場合は止めざるを得ないと思っていたのですが、2人以上みんな入っているので、とりあえず9つでいきたいと思います。それからもう1つ、今日は30人ちょっとだと思いますが、第1回の早稲田で開いた時は59名の参加で、少しずつ減ってきているんですね。しかし、ご欠席の方にも資料を送り続けていまして、今回が第1ステップから第2ステップへの節目ですので、その方にもう1度今までの経過と9つのテーマをお送りして、1つはこれから提案活動にご参加されますかということと、もしご参加されるのなら9つの中でどこが良いですかということをお送りして、もしご回答いただけないなら、これから活動する意思がないという風に判断して、今までは忙しくて出られなかったけど、これからは出るよという方がいたら2名のところが3名になったり、3名のところが4名になったりということで、この結果にその結果を加えて、次回は9つのテーブルに分けてこれからどういう風に進めるかという話をしようと思いますが、いかがでしょうか。あるいは、今日聞いておきたい、意見があるという方いらっしゃいますでしょうか。ちょっとだけ次回の頭出しをしておきますと、9つのグループに分かれていただいて、今までのグループとは変わるので簡単な自己紹介をしていただいて、それぞれの問題意識を確認させていただきながら、次回を含めて4回あります。この4回の事務局が考えるこんな風に進めて欲しいというものをご説明して、その中で確認をしていきたいと思います。それで次回の最後までには各グループのリーダーを選んでいただきたいと思っています。これからレポートを書いたり、9つのグループで重なったり、両方で扱った方が良いといったような9つのグループ同志の調整、あるいは事務局との調整など多々出てくると思います。ですからその連絡役という意味でお一人選んでいただけると進行がしやすいということがありますので、次回の最後までに選んでいただきたい。それから次回進めるのにあたって、こんな資料、図面がないときちんとした提案ができないということがありましたら、次回リストアップしてその次までに事務局で出来る限りの資料を準備していただく、そういう準備も含めて次回やりたいと思います。
- : 例えば、今週中にこの資料が欲しいと言えば次回までに用意していただけるのでしょうか。
- ◎ : 内容によりますよね。可能な範囲でやろうと思います。
- : 素朴に運営上のテーマで重いやつと軽いやつというのはないのでしょうか、二人というのは欠席したりとかあれば苦しいなというのが私の率直な感想です。9つを平均的に大体参加者30人から40人の間ですよ。単純に割っても3人か4人のなかで、またその中でさらにばらつきがあるので非常に厳しいなと思うので、そこで

もう少し、少ないテーマでグルーピングできそうな気がしますがいかがなんでしょうか。

◎ : 例えば、いくつかの二人グループだとしてもテーマによって違うものだと思います。みち・ネットワークというのは、白い丸がここに3つありますが黒い丸が3つ入っています。

● : それを除くと隣のテーマと融合できるのでは。

◎ : そういう話を次回しようと思っています。それでここに書いていただいて仮に2人だけでスタートするとしても自分はどういうことに興味があるということをお伺いして、それならばこの白丸を持って他のテーマに行っていたらこうという事も含めて次回やりたいと思います。ただ、人数は少なくともこれはやはりきちっと章立てにした方がよいということであればお二人でやっていただいた方がよいと思います。ただ問題は最終的なレポートを他の分科会、区役所に書く時に9章立てで行くかどうかはわかりません。それは読みやすさ、わかりやすさというのがあるので、9章ばらばらにしてたきさんのところが50ページになって、ここは5ページというものでは、これは読みにくいレポートということにもなりますので、これは先程言ったリーダーの方とご相談しながら、これは4つの章にくくってわかりやすくしようとか、その辺、僕たちもまだ想像できていない面もありますが、次回と次々回ぐらいまでにはその辺の活動をみながら、少し事務局で整理して再提案していきたいと思います。なるべく、皆さんの意思を尊重しながら、このようにしたつもりであります。よろしいですか。一応9つのグループで次回スタートするという事で進めていただこうと思います。ありがとうございました。

○ : 先程先生の方からこの分科会の参加者の状況のお話がありましたが、最初の登録が81名でした。現在50名近くの欠席者に対して、毎回どのようなことをやったのかというご報告と資料を一式、併せまして次回のご案内と同時に欠席される場合は必ず事前にご連絡をくださいということをお願いをしておりますが、なかなかご連絡がいただけない状況です。今後はグループでの検討ということで、グループ討議になりますと資料やどのような議論がなされているのか、分科会全体の進捗状況等もなかなかご報告は難しいと思います。ですのでこの時期にどのグループに入ってもらえるのか、区民会議に引き続き参加していただけるのかという意味確認をさせていただくと同時に、今後はご欠席の連絡があった方のみ資料を送らせていただくということできちんとさせていただきたいと思うのですが、皆さんいかがでしょうか。(拍手)

では、そのようにさせていただきます。ありがとうございました。

● : ちょっとまだ時間があるのならば、もう少し議論の場を設けたらいいのではないですか。例えば、今9つのテーマについてですが、要するに1から8まではそれぞれテーマですが、9はちょっと違いますよね。だから1から8は頭であって、

9は胴体。だから頭と胴体とばらばらのセッティングなんですよ。だから例えば道・ネットワークをどうやって仕組んでいくのか、そういう方向に行く訳ですよ。仕組みをどうやって研究するんですかね。抽象的になりますけど、ものすごく頭と胴体、ばらばらだと思うんです。

- ◎ : これはじゃあ次回議論いたしましょう。僕はこれとっても重要だと思いますけど。結局今までこうありたいと絵ばかり描いていて、じゃあ実現するのにどうすんだ、お金がないじゃないか、どうやって区民の組織作るんだって話は今までもちょこちょこ出てきているので、これだけじゃまた意味がないんですが、例えば報告書の時に、最後なのかあるいは頭なのか、どこかにきちっと書かないと絵に描いた餅になってしまうと僕は思っていますので、ここは是非他のグループがどういう風に提案するのかということを常にキャッチしながら書いてほしい。机上の空論にならないように書いてほしいというのが僕の希望ですので、是非残しておいていただいて、次回活発な議論を期待したいと思います。いいですよ、他にも9つのことについて何かご希望が、はいじゃあどうぞ。
- : 先程資料が云々という話が出ましたので、今日ここで一つお願いをしておきたいと思います。今も議論がありましたが、9番目に地域のコミュニティーづくりからいくつかキーワードがあがっていますが、最後にまちづくり憲章とありますね。これは、私共が前のまちづくりという1つの活動体の中で西落合の場合はまちづくり憲章というものを制定した訳です。ちょっと以前に、神楽坂さんあたりのまちづくり憲章というものを参考までに見たこともあるんで、そこら辺のところを新宿の区内で地域なり団体なり、あるいは町会なり、いろんな組織体でまちづくり憲章というのがどのくらいあるのか、果たしていくつぐらいできているのか。あれば全部それを集めて出していきたいと思うのですが。お願いします。
- ◎ : じゃあ、調べていただきましょう。登録しているというのか、区の方で出しているケースはきっと区の方で分かると思いますが、地域だけでやっているのはなかなか分かりにくいかもしれませんが、分かる範囲で調べて下さい。
- : 今9つのテーマですが、見るとかえって漠然としてポイントが絞り込めないという気がします。私も安全・安心のところに入ったのですが、もともと防災というものに私、大変力を入れていただきたいと思ひまして、防災に関して防災対策、そこから観点を出していった方が、公園の器具の安全だとかは、また公園なら公園の方のテーマに入れていただくと、そのような形にしていだけないだろうか。また1つのグループにしか入れないということで、大変、違うテーマにも興味があります。この前の話ですと、2つ3つ入る人は忙しくなるよというお話もあったと思いますが、どうしてもそちらの方にも入りたいというのであれば、何かいい方法はないのか。
- ◎ : これを見ると、6は安全・安心から話を進める様な錯覚を持ちますが、そうでは

なくて、むしろこのキーワード、これが皆さんから出していただいたものなので、ここから話を進めていただきたい。これはあくまでも、これを束ねるとしたら仮にこんなタイトルがつくよということです。ですから皆さんが次回お集まりいただいたら、皆さんが出していただいた白丸を中心に新たなグループのテーマを設定したり、新たなタイトルを付けていただいても全く構いません。防災ということで皆さんが合意されれば、防災というタイトルでやっていただいても構いませんので、この大きな太字のテーマは仮置きですので、そのようにご理解ください。それから2つのグループ以上に入りたいということですが、1つは4回これからこの会合を開くということになっています。そうしますと一応ここは9つのテーブルに分かれて進めます。ただもしご希望があれば、分科会として定められた日程以外にそのグループの方が別な時間、別な場所で少し検討したいということであれば可能な限り場所とかは区の方で可能な範囲ですが、これもやりましょうということ別な時間を定めることであれば、そのグループの活動がなければ参加出来るということもありますよね。ただその時間が、その方にきちんと連絡がいくかどうかということがなかなか難しいので、もしそういう2つのグループにまたがって何かやりたいという方がいたら、次回、何か他のグループにメッセージを書こうと。A4で私はこういう名前で、本当はそちらにも入りたかたのだが、こっちに入っているんで、こういうテーマ、こういうことで是非やってほしいという形で連絡を1枚送る。そうするとこちらの方が、書かれた内容をなるべく考慮しよう、あるいはこれよく分からないから1度こちらに来て欲しいとか、あるいは別途やる時に呼んで欲しいという方がもしいらしたら声をかけていただくとか、何か工夫をしながら2つ、あるいは3つもあるかもしれませんが、次回の9つの中でいくつか知恵を出し合ってやりたいと思います。というのは、そういう風にやっていった方が多分その後レポートにまとめる時に、このグループとこのグループの関係が重要だとか、あるいは1つの章立てにした方がいいかなということにとても参考になりますので、ちょっと煩わしい部分もあるかもしれませんが、もしそういうご希望があれば、積極的にそのグループにちょっと顔を出してこんなことをお願いしますと。口頭ですと必ず忘れてしまいますので、紙に書いていただいお渡しするというようなことで何か工夫をしていきたいと思っています。また別なアイデアがあったら次回までに宜しくお願いします。じゃあどうぞ、はい。

- : 今先生がおっしゃったことと関係があると思うのですが、これだけキーワードをあげていただいて、それでこれだけ皆さんそれぞれ活躍されている方ですので、このキーワードに関して知っている情報を持ち合うということはいいいのかなと思います。それを区役所の方で集約していただいて、こういう活動がこの地域で行われている、区役所の方が把握していないこともたくさんあると思いますので、

それを集約していただいて、そのグループに情報提供するという事は可能だと思います。

- ◎ : はい、ありがとうございます。そのように考えています。それで9つのグループの様子を誰か1人の事務局がずっと付きっきりでやるというのではなくて、僕らも全体ぐるぐる回りながら、こんなことがあるのだけだと話す中で、今日出たような意見がまた出てきます。その都度それをどうしようかと事務局で相談しながら新しい提案をして、それをさらにまとめるルールを作っていきたいと思います。もしそういうことであるこういう資料を出して欲しい、資料はないがある担当者がそのことならよく分かるということであれば、次回は無理かもしれませんが、その次の時にそのグループにその担当者に来ていただいて、ちょっとお話をさせていただくということもあるのかなという風に考えてはいます。だんだん時間がなくなってしまったので、今お手を挙げている3人に限らせて下さい。じゃどうぞ。
- : キーワードですが、分科会の討論、それから例えばまち歩きの感想カードに書いた意見、それからいろいろな形で寄せられた意見、そういったものをみんな集約していただいているのでしょうか。その辺をきちんとやっていただきたい。
- ◎ : 我々のこの白丸の作業というのは、前に皆さんにA4の紙に書いていただいたテーマやこんなことをやってほしいというものが元になっていますので、直接的に今日ご発表いただいた各地域の問題点というものは拾っていません。ただかなりの部分重なっているとは思いますが、もし落ちがあるといけないのでチェックしてみたいと思います。
- : 要するに今まで言ったことが、もう一回伝えないとならないのか。
- ◎ : はい、ただチェックも致しますが皆さんの中で、このグループの中でこれだけじゃ足りないのではないかという話も出てくるかもしれません。そういう追加も宜しくお願いしたいと思います。じゃあどうぞ、はい。
- : 第2ステップの中の今度の回でだいたい組み合わせを固めて、11回目、12回目、13回目は同じメンバーでやるという感じなのでしょうか。それからもう一つは要望。他の部会との関係が、例えば文化の部会と大いに関係あるとか、それからまた一方、地区協議会が出来ていて、そっちの方でも、その辺との兼ね合い。とにかく一つの部会でちゃんと短期間の間でしっかりしたレポートをまとめないといけないというのがあるのですが、そこらあたりもあるのでアドバイス、今後どうするかを考えたい。
- ◎ : 分かりました。次回それも一つのテーマにしたいと思います。はい、じゃあどうぞ。
- : 今先生からご説明いただいて、私はよく分からないんですが、このキーワードがもとでこっちのテーマを作っていたのですが、今9つに分けたテーマでみんな迷った訳です。先生は先程このテーマを変えてもいいという話になってくる

と、もしそういう形でやると黒丸のついているこれ全部いらなからとかという話から始まってやっていくとあと4回しかないです。それで次回は次のまたどうやってやろうという話をされているようだったら、この4回で結論は出ないです。どうしましょう。

◎ : ここってどこですか。

● : 全部。

◎ : 結論を出すつもりはないです。

● : じゃあ進め方として、どういう風に考えていらっしゃるのか。結論は最終的にこの最後のまちづくりへの協働と参画という言葉の最後のくくりしかないと分かっているのですが、何かそこら辺のところに持っていくための過程なのか、あるいはこのプロセスの中でやらなきゃいけないことと、それからどうでもいいという言い方は変ですがステップがある、そのステップの部分の大事な部分を端折ってやるよりはもうちょっと回数を増やして、この中をもっと細かくもっとまとめていく、そうでないと2人でやって3人でやって6人でやって、するとこの情報とこっちの情報が錯綜する、共有できる、そういうものが絶対にあると思うのです。だからその辺の部分をどうやってまとめていくのかということところがポイントだから、4回でまとまるのかという不安です。

◎ : 不安もよく分かります。それで、あと4回あるうちの分科会の進め方は、なるべく各グループの議論をしていただくことに時間を費やしたい、しかし最初の1回2回は各グループがどんな方向に議論が行くのか、例えばテーマを出していただいた時は白丸が5つあったんだけど、議論していくうちにだんだん、例えば公園の安全性というのは必ずしも他のことに比べると重要度が低いからやっぱり防災と防災システムでやっていこうという風になるかもしれません。もしそうだとしたら、そういうことを全員の皆さんに情報を共有していただかなければいけないので、後半の限られた時間ですが、その日に9つのグループがどういう議論になったのか、あるいはお二人で仮にスタートしたら、お二人だけじゃなくて皆さんにそのことについて聞いてみたいというようなことも言っていただいて、全体の問題認識の共有と若干の議論も後半には少しとりたいてと思っています。ですから4回を5回、6回には増やせないですが、その4回の中でのバランスというか、9つのグループの相互のやり取り、情報の共有はできる限り私どもも工夫していきたいし、その都度こういうやり方がいいよと言っていただければできる限り考慮したいと思います。もう一度この白丸をうちに帰って読んでいただいて、次回移していただいても構いませんので、今日はこの9つのグループで次回スタートということだけを確認して。じゃあ申し訳ありません、5分残す時間になってしまいましたので、そういう宿題もいろいろあると思いますが、何かあれば事務局の方にご連絡いただくか、あるいは次回の冒頭少し時間をとりたいてと思っています。

先のスケジュールは次回お知らせします。よろしいですか。ありがとうございます。それでは本日の分科会、これにて終了いたします。どうもありがとうございました。

(閉会)